

おはようございます。

今日からいよいよ学校がまた始まります。

みなさんの夏休みは、どんな夏休みでしたか。

自分なりにチャレンジすることを決めて、がんばることはできましたか。

今年の夏休みは、3年ぶりに3日間だけでしたが、夏休みの水泳教室がありました。図工教室は3日間とも、たくさんの方が参加してポスターを描いていました。

6年生は、日光高原学園で、2日目に、10キロのハイキングをしましたが、全員が最後まで歩き通しました。みんなで協力し、目当てだった5分前行動がずいぶん当たり前にできるようになりましたね。さすがだと思いました。

お風呂洗いやお掃除など、家の仕事を分担した人、読書や勉強をたっぷりした人、野菜や花のおせわをした人、一人で昼ご飯をつくってみるとか、はじめの〇〇をした人など、

ここにいる人の数だけ、たくさんのチャレンジがあったことと思います。

どんな楽しいことがあったか、どんなチャレンジをしたか、担任の先生や友達と伝え合うといいですね。このあと、ぜひ教室で交流しましょう。

また、続けたことのある人は、せっかくですから、学校が始まったからこれで終わり！というのではなく、今日からもまた続けてがんばれるといいなあと思います。

校長先生ががんばったことは、

岩淵小の合い言葉、覚えていますか。夏休みに忘れてしまった人のために、もう一度、今日繰り返します。

いわぶちの い いいあいさつ いいへんじ

わ わたしもあなたも たいせつ

ぶ ふれあい、つたえあい なかよく

ち ちからいっぱい チャレンジ

でした。思い出しましたか。

毎日、心にとめて 生活しましょう。1学期の残りは、あと

さあ、いよいよ始まります。心の準備はいいですか。夏休みモードから学校モードへ、身体と心を早く戻して、がんばりましょう。

最後にもう一つお話しします。

今日、9月1日は、防災の日です。今から100年前の9月1日、東京を中心に、震度6の大きな地震、関東大震災が起きました。亡くなったり行方不明になったりした人は10万5千人とも言われ、日本で最悪の災害だったともいいます。こうした、東京も巻き込んだ大地震が30年以内に70%の確率でまた起こるという計算があります。

関東大震災100年の節目に当たって、今年はこれから1週間を防災週間として、大切な命を守るために、今からできる防災・減災の対策を考えましょうと呼びかけられています。

岩淵小は、荒川のすぐ近くにあり、虫や草花、たくさんの自然がたくさんある素敵な地域ですが、いざ、大きな台風や地震によって川の水があふれるような災害が起こる可能性がある地域でもあります。

ちょうど5年生も、水害から命を守るためにどうしたらいいか、総合の時間に勉強しているところでしたよね。ほかの学年のみなさんも、ぜひ、命を守る災害の備えについて、身近な人と話し合ってみてください。5年生の学習のまとめも期待しています。

お話を終わります。